

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2014年第19週  
(5月5日～5月11日)

- \* 2014年5月14日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2014年4月)の疾患及び感染症豆知識  
「類鼻疽」も掲載しています。
- \* 今週は病原体検査情報の掲載をお休みします。

平成26(2014)年5月15日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)  
FAX : 03-5332-7365  
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年19週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	97	88	66	43	1,237	203	8,095
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1	1		1	10	1	34
	腸管出血性大腸菌感染症	13	4			39	14	325
	腸チフス		1			9	1	16
	パラチフス	1				2	1	5
四類	E型肝炎		1			13	2	52
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		2	1		17	6	311
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							7
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		4
	つつが虫病		1			3	4	42
	デング熱	2		1	1	15	1	54
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						1	16	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					2		4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア	1	1	1	1	10	1	23
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	2	1	4	4	37	10	316
	レプトスピラ症					1		6
ロッキー山紅斑熱								
2014/5/14集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 43件** 肺結核 22件、その他の結核 3件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 4件、年齢は10代 2件、20代 5件、30代 2件、40代 5件、50代 6件、60代 5件、70代 7件、80代 8件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 43件であった。

〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 1件** 患者、年齢は20代、菌種はソンネ、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染(飲料)であった。

〈四類感染症〉

**デング熱 1件** 患者、年齢は30代、推定感染地はタイであった。

**マラリア 1件** 患者、年齢は40代、病型は熱帯熱、推定感染地はギニアであった。

**レジオネラ症 4件** 肺炎型 4件、年齢は70代 2件、80代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は水系感染 2件、不明 2件であった。80代 1件は死亡が確認された。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年19週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
五 類 (全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	5	5	3	2	72	11	364
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1	1	1	1	17	4	91
	急性脳炎 *1			1	1	17	1	183
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病					3	2	56
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	3	19	3	95
	後天性免疫不全症候群	8	14	7	1	161	8	461
	ジアルジア症					7	1	22
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	1	1		1	8		78
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					3		16
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	4	3	8	6	86	44	753
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	8	17	8	5	150	5	471
	破傷風			1		5	3	32
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3		19
	風しん	3	3	3	2	54	7	191
麻しん	4		4		64	9	332	

2014/5/14集計

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管 2件、年齢は40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)であった。

**ウイルス性肝炎 1件** C型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**急性脳炎 1件** 病原体不明、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件** A群 2件、B群 1件、年齢は40代 1件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は創傷感染 1件(糖尿病性壊疽)、不明 2件であった。

**後天性免疫不全症候群 1件** 無症候キャリア、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。

**侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件** 血清型は未実施、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明(開頭術後)、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 6件** 血清型は未実施 6件、年齢は5歳未満 1件、50代 1件、60代 1件、70代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、接触感染 1件、不明 3件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価4回接種済み 1件、接種なし 4件、不明 1件であった。

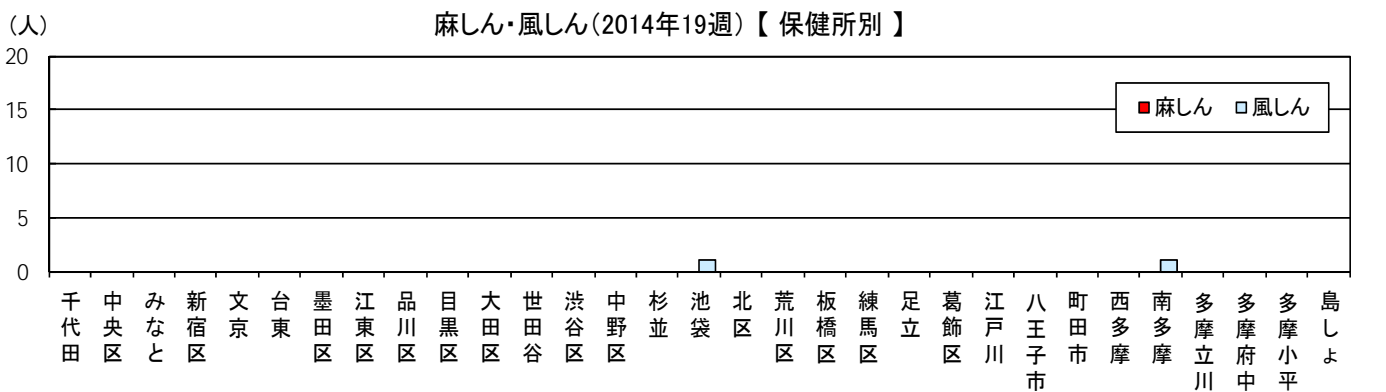
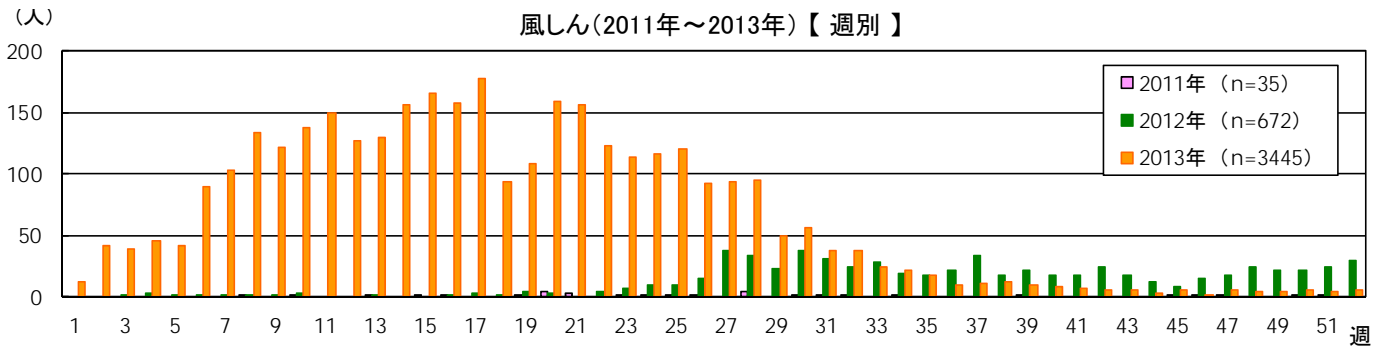
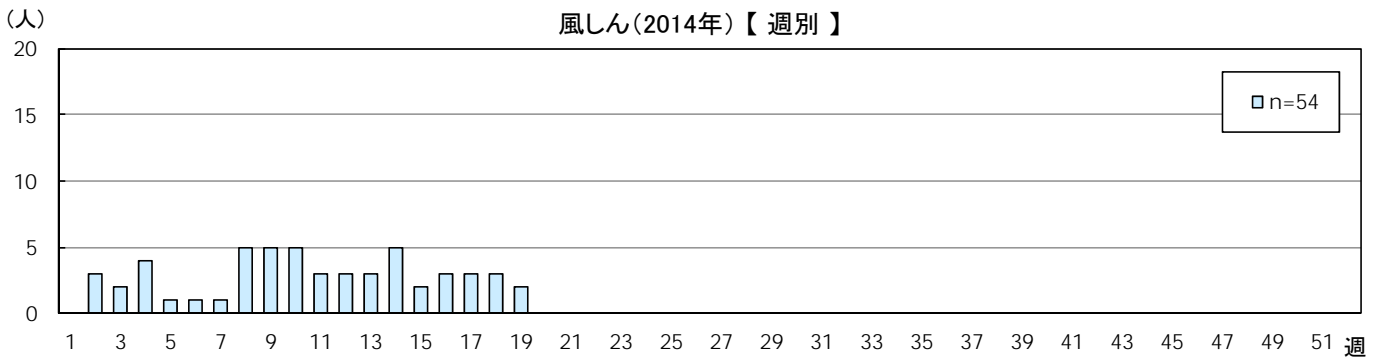
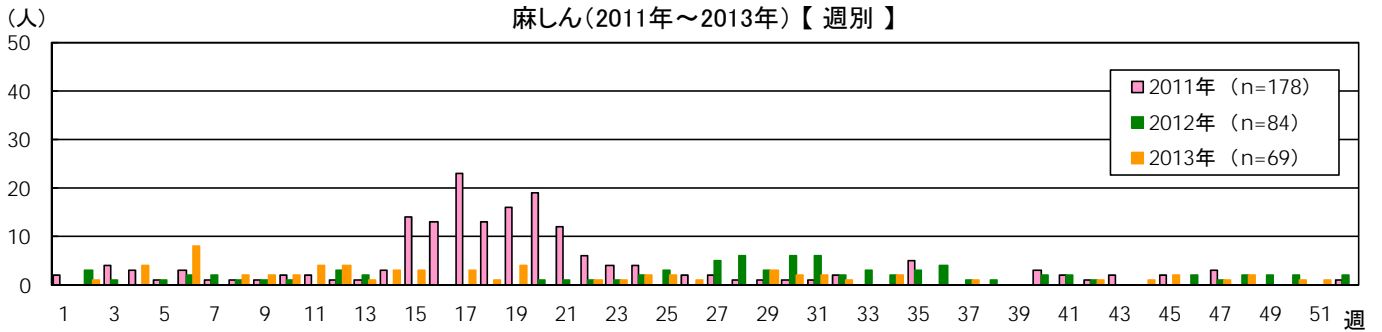
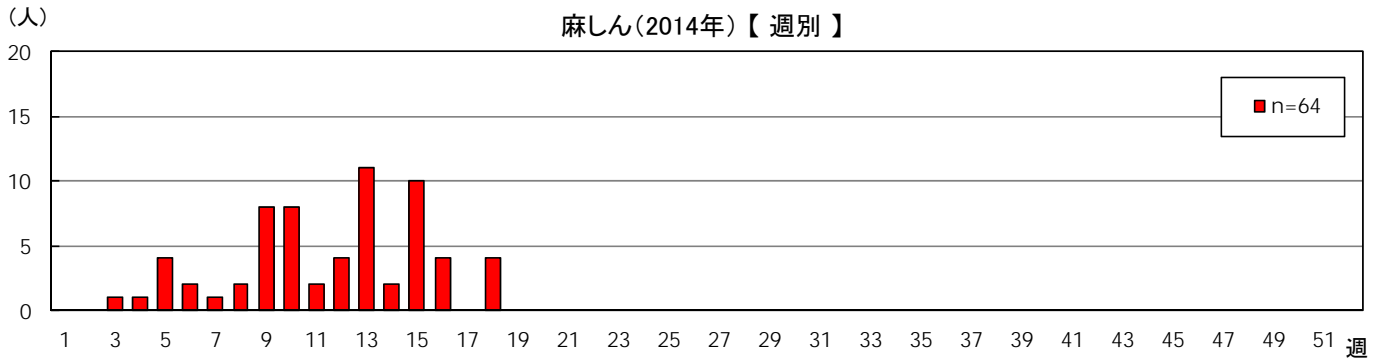
**梅毒 5件** 早期顕症梅毒Ⅱ期 5件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は性的接触 4件(同性間 3件、異性間 1件)、不明 1件であった。

**風しん 2件** 検査診断例 1件、臨床診断例 1件、年齢は30代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 1件、不明 1件であった。

※ 第17週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※ 第18週該当分として〔五類〕風しん 1件(臨床診断例、40代、風しん含有ワクチン接種歴不明)の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2014年19週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		16週	17週	18週	19週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	23	33	20	14	0.05	263	264
	咽頭結膜熱	56	105	88	89	0.34		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	586	754	540	512	1.95		
	感染性胃腸炎	1,923	2,122	1,626	1,431	5.44		
	水痘	158	245	182	280	1.06		
	手足口病	7	19	27	25	0.10		
	伝染性紅斑	72	54	65	50	0.19		
	突発性発しん	187	174	159	168	0.64		
	百日咳	4	1	2	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	4	8	10	10	0.04		
	流行性耳下腺炎	38	60	45	42	0.16		
	川崎病 *1	8	5	1	3	0.01		
	不明発しん症 *1	17	23	17	18	0.07		
インフルエンザ	インフルエンザ *2	1,189	851	422	138	0.33	415	419
眼科	急性出血性結膜炎			3			39	39
	流行性角結膜炎	10	8	22	14	0.36		
基幹	細菌性髄膜炎 *3						25	25
	無菌性髄膜炎	1		3	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	5	4	5	2	0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			2				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	12	9	7	4	0.16		
	インフルエンザ入院	7	9	3	2	0.08		

2014/5/14集計

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

### ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・ 月報告分として、**腔トリコモナス症(女)**と**梅毒様疾患(女)**の定点当たり報告数は増加した。

### ( 定点医療機関からのコメント )

#### 墨田区

- ・ 突発性発しんの方は、2歳8か月と年齢が高めでした。

#### 大田区

- ・ インフルエンザの患者がなくなり、保育園で水痘が流行中のようです。

#### 世田谷

- ・ ロタウイルス腸炎、EBウイルス感染症 各1名
- ・ ヒトメタニューモウイルス 10名、ロタウイルス 4名

#### 荒川区

- ・ ヒトメタニューモウイルス 2名、アデノウイルス胃腸炎 3名、溶連菌が増えています。
- ・ 病原性大腸菌 O86 1名
- ・ 病原性大腸菌 O18、O128、カンピロバクター 各1名

#### 板橋区

- ・ カンピロバクター 1名

#### 葛飾区

- ・ EBウイルス感染症、ヘルペス性歯肉口内炎 各1名

#### 江戸川

- ・ インフルエンザは、全てB型

#### 八王子市

- ・ アデノウイルス咽頭炎 3名、ヒトメタニューモウイルス肺炎 1名

#### 多摩府中

- ・ ヒトメタニューモウイルス 1名

#### 多摩小平

- ・ ロタウイルス 5名
- ・ ロタウイルス腸炎 3名、病原性大腸菌 1名、アデノウイルス腸炎 6名、ヒトメタニューモウイルス 7名

# 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年19週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	3	1		14	1						
6～11か月	3	6	3	142	10	2	2	66			
1歳	4	37	19	211	30	12	1	78		2	1
2歳	1	17	20	156	21	5	5	17		3	3
3歳	2	12	46	144	45	3	10	2		1	1
4歳		7	63	113	45	2	5	3		1	7
5歳	1	3	71	106	48		9	2		1	6
6歳		3	82	66	30	1	7			1	7
7歳		1	49	82	18		2				5
8歳			36	54	14		4				3
9歳			24	48	8		4				6
10～14歳			57	123	8		1				3
15～19歳			2	26						1	
20～29歳		2	40	146	2				1		
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	14	89	512	1,431	280	25	50	168	1	10	42
先週比	-6	1	-28	-195	98	-2	-15	9	-1		-3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		2									
6～11か月	2	5	1								
1歳		5	6								
2歳	1	2	5								
3歳		2	7					1		2	
4歳		1	6					1		1	
5歳			6		1						
6歳			1		1						
7歳			5								
8歳			3								
9歳			2								
10～14歳		1	27							1	1
15～19歳			17								1
20～29歳			7		2						
30～39歳			14		5		1				
40～49歳			18		2						
50～59歳			5		2						
60～69歳			6		1						
70～79歳			1								
80歳以上			1								
合計	3	18	138		14		1	2		4	2
先週比	2	1	-284	-3	-8		-2	-3	-2	-3	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年19週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				0.33							
中央区		1.00	0.33	4.33				1.00			0.33
みなと	0.33	0.33	1.33	2.33	0.33			0.67			
新宿区	0.25	0.25	2.13	1.75	0.38	0.25		0.25		0.13	0.50
文京		0.50	2.00	0.25	0.75			0.25			
台東			1.75	9.25	1.25			0.50			
墨田区		0.20	1.00	2.60	1.80	0.20		1.00			0.20
江東区	0.22	0.44	0.89	12.22	2.33	0.67	0.11	0.11			1.11
品川区		0.13	0.75	5.63	0.38		0.13	0.75			
目黒区	0.20	0.20	3.00	6.20	0.80		0.40	0.40			
大田区	0.08	1.00	2.00	6.77	3.00	0.08	0.38	1.31	0.08		
世田谷		0.06	1.69	4.94	1.25	0.06	0.38	0.75			0.06
渋谷区		0.25	0.50	3.75	0.50		0.25	0.25			
中野区			1.00	8.71	0.43	0.29		0.43			0.14
杉並		0.10	1.30	6.40	0.20			0.40			
池袋		0.40	1.20	2.40		0.20	0.20				
北区			1.29	4.86	0.43	0.14		0.57			0.14
荒川区	0.75	1.25	4.50	4.75	1.25			2.50			0.25
板橋区		0.10	0.60	1.60	0.80						0.20
練馬区			2.69	4.69	1.62		0.23	0.38			0.23
足立		0.46	1.23	5.77	1.08	0.15	0.08	1.54		0.08	0.08
葛飾区		0.14	1.14	4.71	2.29		0.29	0.57			
江戸川	0.08	0.33	1.92	6.67	0.50		0.33	0.42			0.42
八王子市		2.09	5.18	8.27	3.00	0.18	0.18	0.45			
町田市	0.13		5.63	9.50	1.13	0.13	0.38	0.50		0.50	0.13
西多摩			1.25	4.63	0.75		0.63	0.38			0.75
南多摩			2.33	5.56	1.00	0.44		0.67			
多摩立川			2.21	4.29	0.57		0.50	0.36		0.07	0.21
多摩府中		0.24	1.71	5.57	0.71	0.05	0.19	0.95			
多摩小平	0.07	0.67	2.73	5.60	0.73		0.13	0.93		0.20	0.07
島しょ											
東京都	0.05	0.34	1.95	5.44	1.06	0.10	0.19	0.64	0.00	0.04	0.16



定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田											
中央区			1.20		1.00						
みなと	0.17		0.33								
新宿区		0.13	0.50		0.50						0.50
文京					1.00						
台東											
墨田区			0.25								
江東区			0.36								
品川区			0.42								
目黒区	0.20	0.20	0.25								
大田区		0.08	0.15		0.50						
世田谷		0.13	0.24				0.50				
渋谷区								1.00		1.00	1.00
中野区		0.14	0.09								
杉並			0.19								
池袋			0.38		1.00						
北区			0.36								
荒川区			1.86								
板橋区			0.19								
練馬区			0.26		0.50						
足立			0.25		1.50						
葛飾区		0.29	0.67							2.00	
江戸川		0.08	0.79								
八王子市		0.09	0.17								
町田市		0.50	0.08								
西多摩			0.21								
南多摩			0.43		1.00						
多摩立川			0.24								
多摩府中	0.05	0.05	0.09		0.33					0.33	
多摩小平		0.20	0.61		1.50			0.50			
島しょ			2.50								
東京都	0.01	0.07	0.33		0.36		0.04	0.08		0.16	0.08

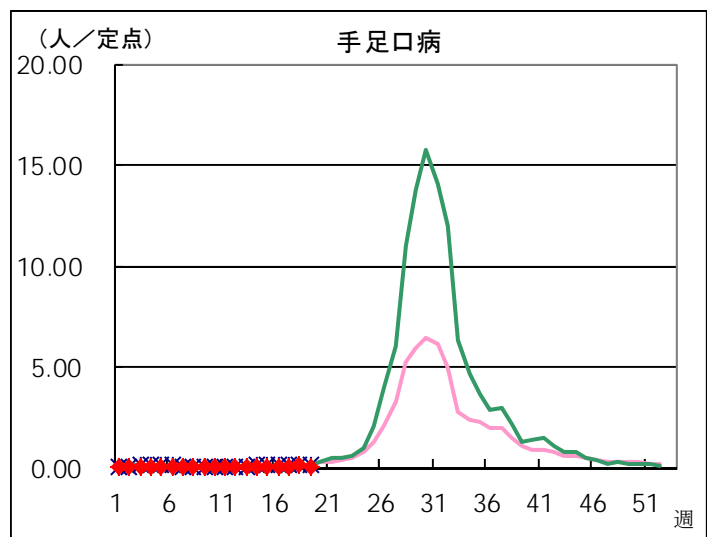
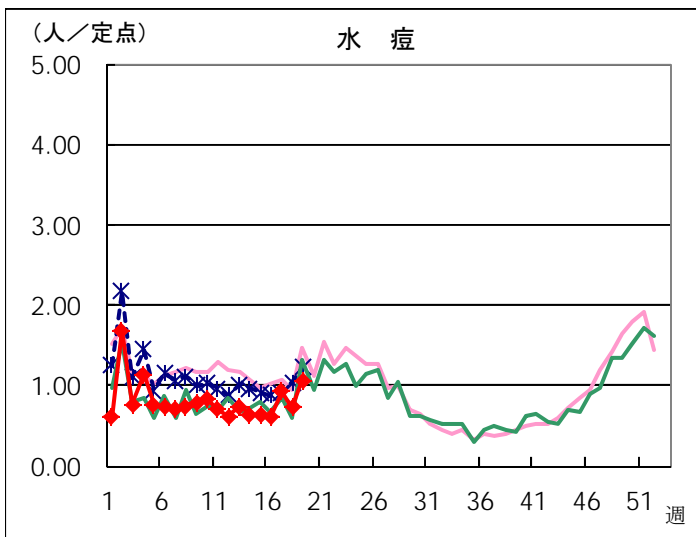
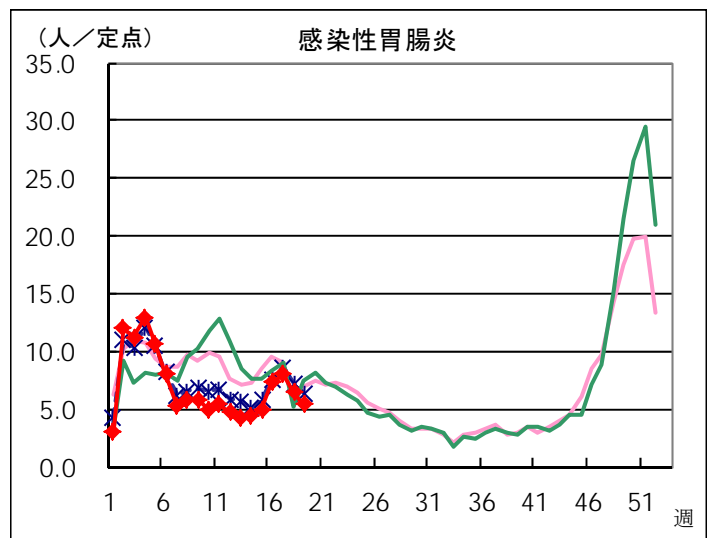
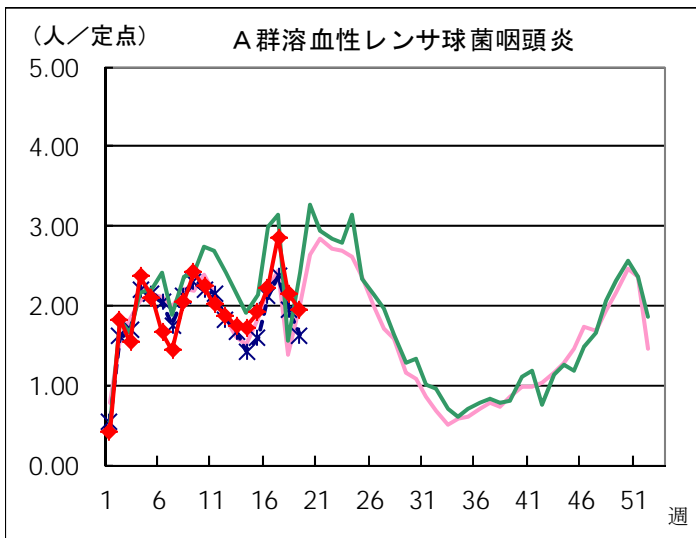
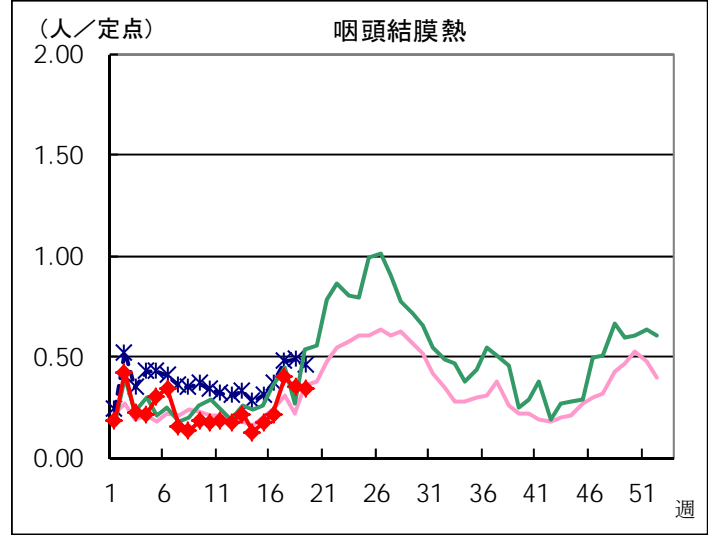
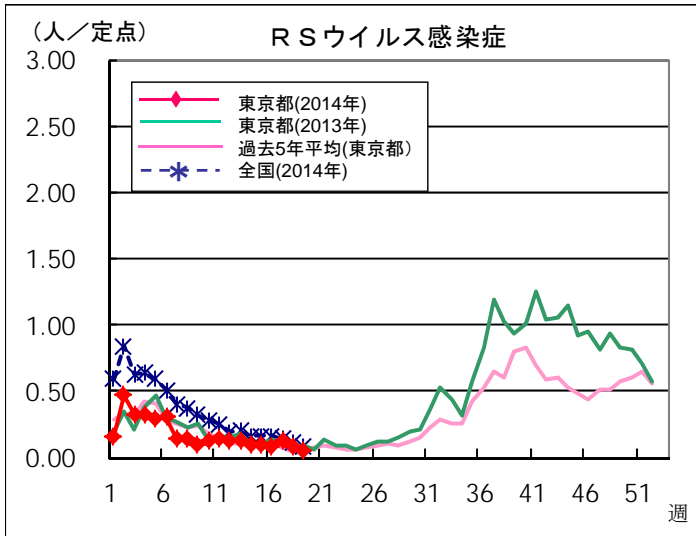
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年19週

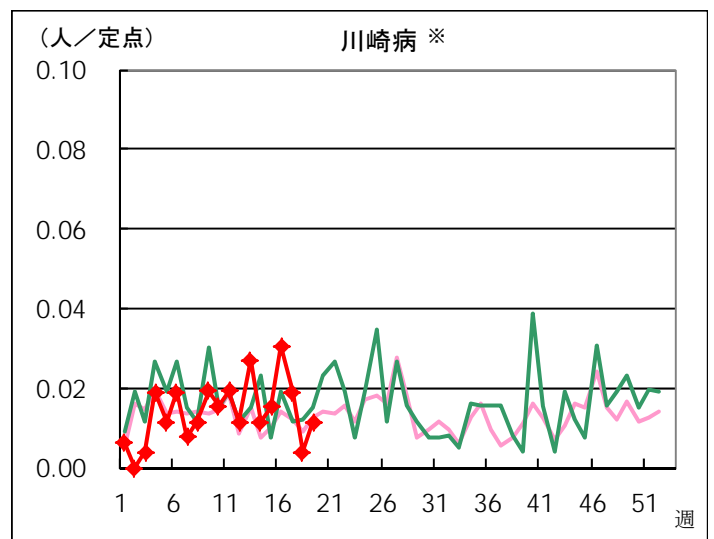
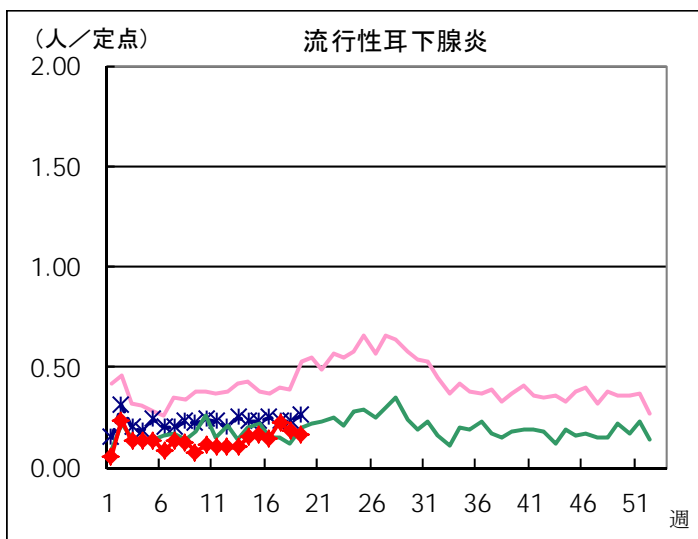
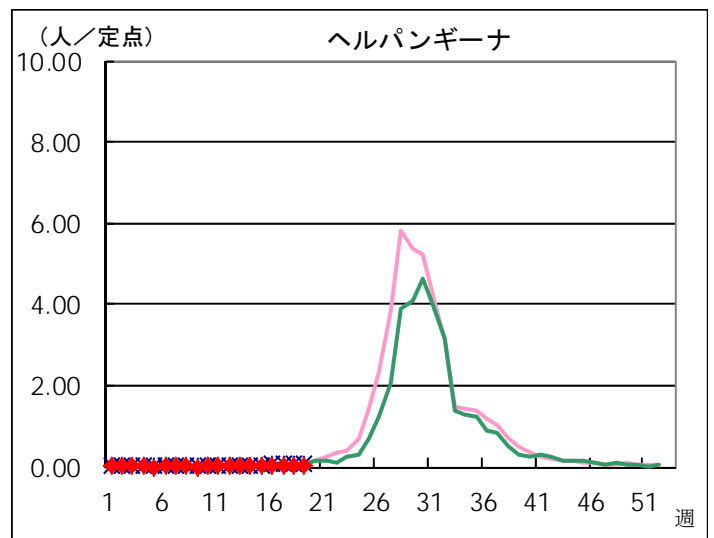
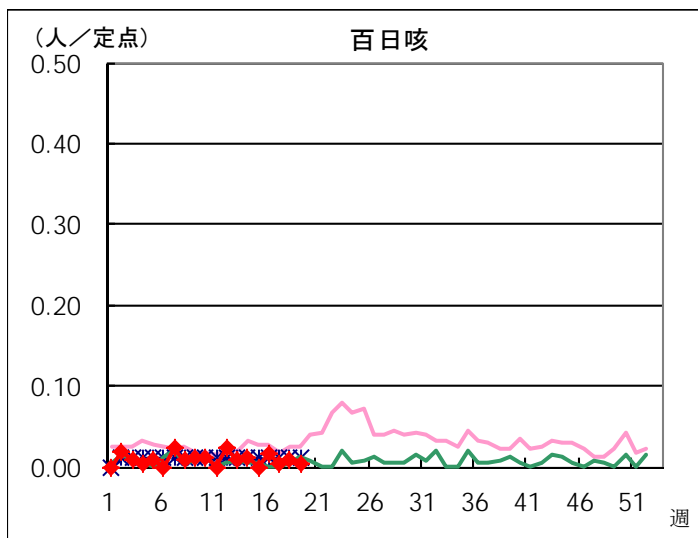
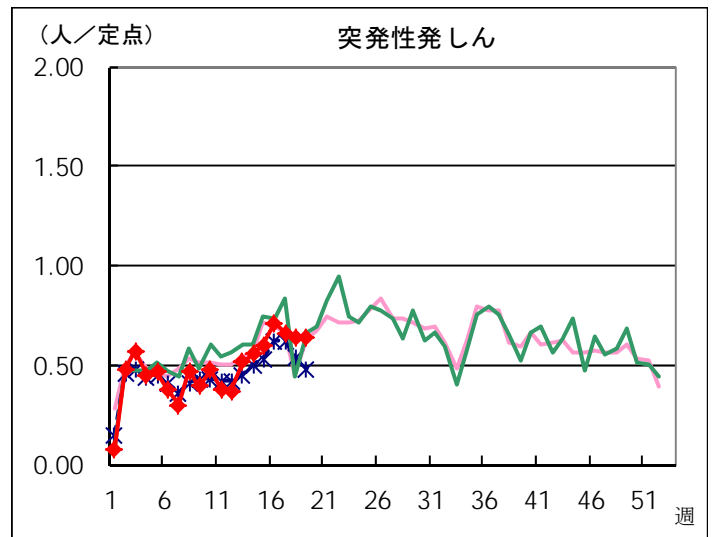
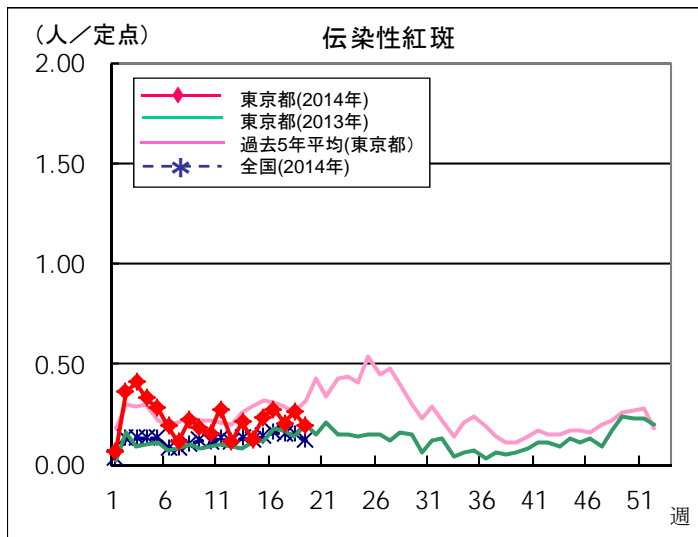
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				1							
中央区		3	1	13				3			1
みなと	2	2	8	14	2			4			
新宿区	2	2	17	14	3	2		2		1	4
文京		2	8	1	3			1			
台東			7	37	5			2			
墨田区		1	5	13	9	1		5			1
江東区	2	4	8	110	21	6	1	1			10
品川区		1	6	45	3		1	6			
目黒区	1	1	15	31	4		2	2			
大田区	1	13	26	88	39	1	5	17	1		
世田谷		1	27	79	20	1	6	12			1
渋谷区		1	2	15	2		1	1			
中野区			7	61	3	2		3			1
杉並		1	13	64	2			4			
池袋		2	6	12		1	1				
北区			9	34	3	1		4			1
荒川区	3	5	18	19	5			10			1
板橋区		1	6	16	8						2
練馬区			35	61	21		3	5			3
足立		6	16	75	14	2	1	20		1	1
葛飾区		1	8	33	16		2	4			
江戸川	1	4	23	80	6		4	5			5
八王子市		23	57	91	33	2	2	5			
町田市	1		45	76	9	1	3	4		4	1
西多摩			10	37	6		5	3			6
南多摩			21	50	9	4		6			
多摩立川			31	60	8		7	5		1	3
多摩府中		5	36	117	15	1	4	20			
多摩小平	1	10	41	84	11		2	14		3	1
島しょ											
東京都合計	14	89	512	1,431	280	25	50	168	1	10	42

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田											
中央区			6		1						
みなと	1		3								
新宿区		1	6		1						1
文京					1						
台東											
墨田区			2								
江東区			5								
品川区			5								
目黒区	1	1	2								
大田区		1	3		1						
世田谷		2	6				1				
渋谷区								1		1	1
中野区		1	1								
杉並			3								
池袋			3		1						
北区			4								
荒川区			13								
板橋区			3								
練馬区			5		1						
足立			5		3						
葛飾区		2	8							2	
江戸川		1	15								
八王子市		1	3								
町田市		4	1								
西多摩			3								
南多摩			6		1						
多摩立川			5								
多摩府中	1	1	3		1					1	
多摩小平		3	14		3			1			
島しょ			5								
東京都合計	3	18	138		14		1	2		4	2

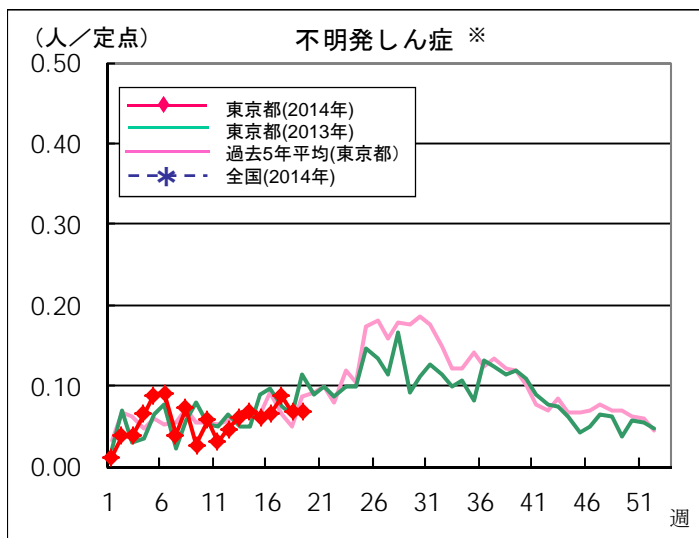
# 定点把握対象疾患 週別報告数(2014年19週 現在)

## ◆ 小児科定点



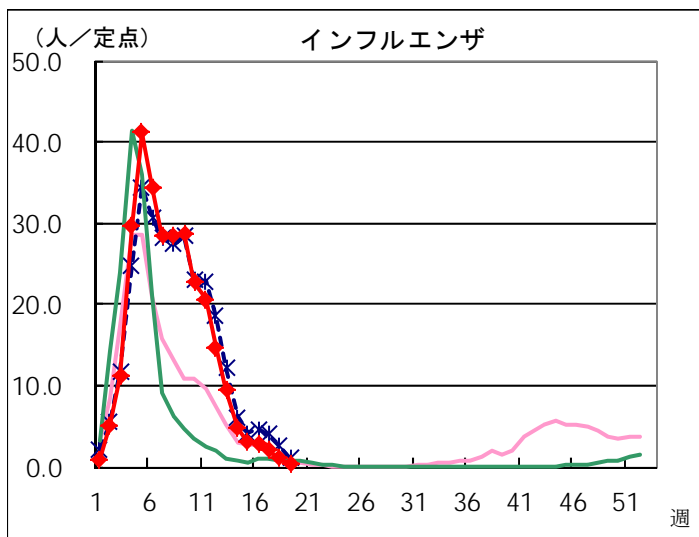


※ 東京都独自対象疾患

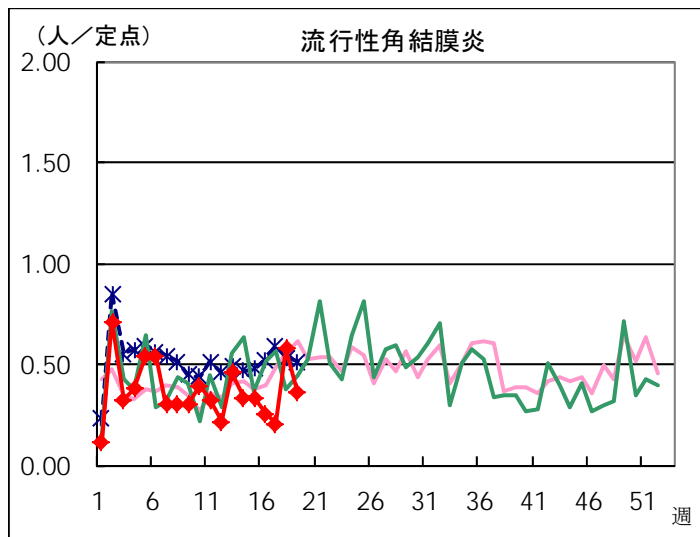
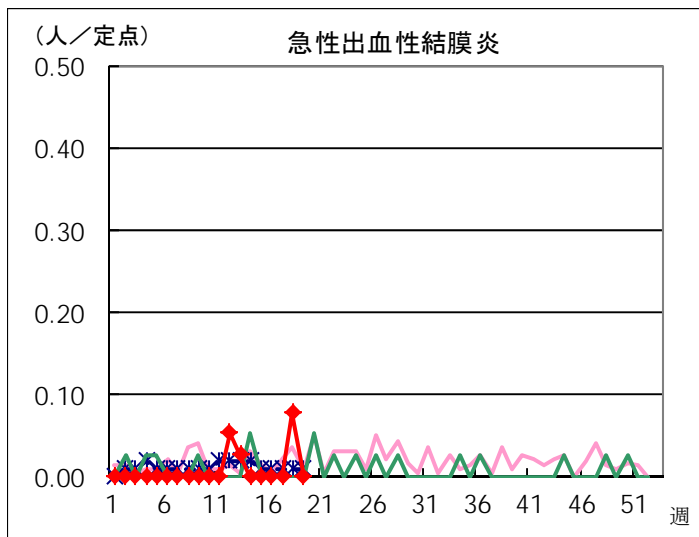


※ 東京都独自対象疾患

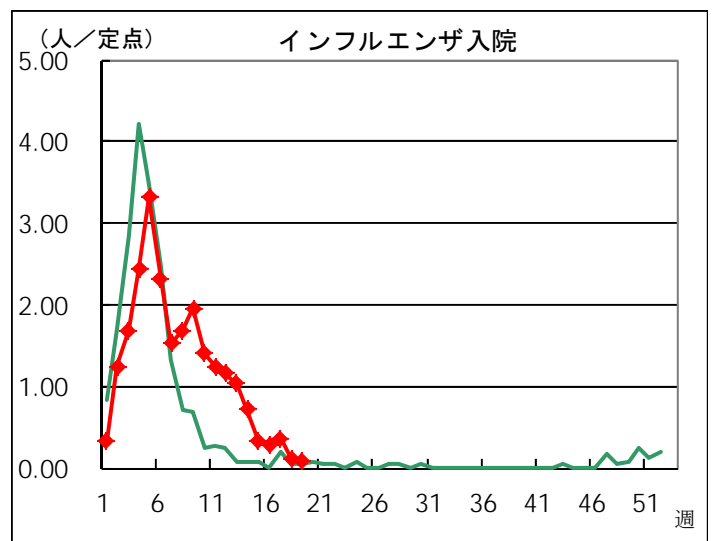
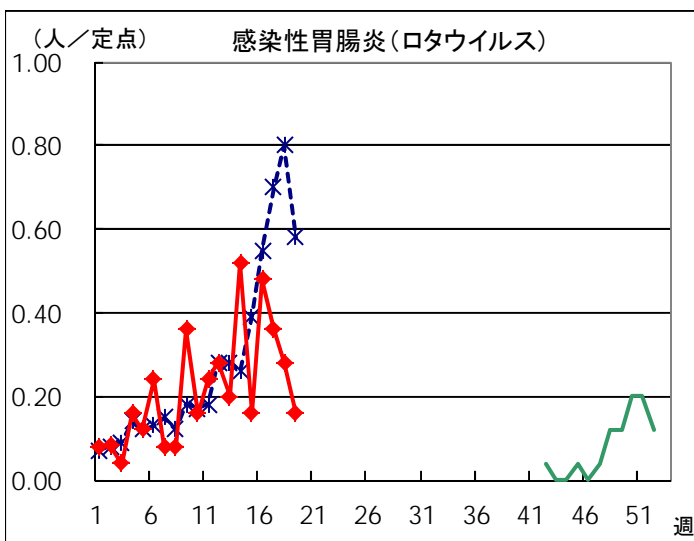
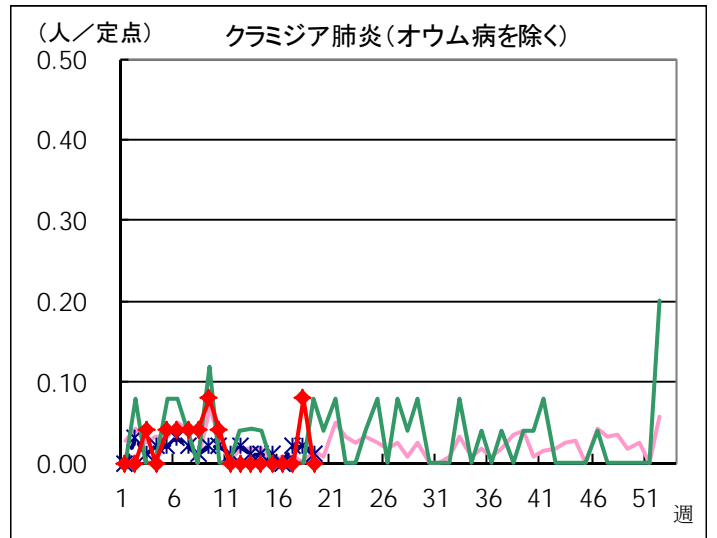
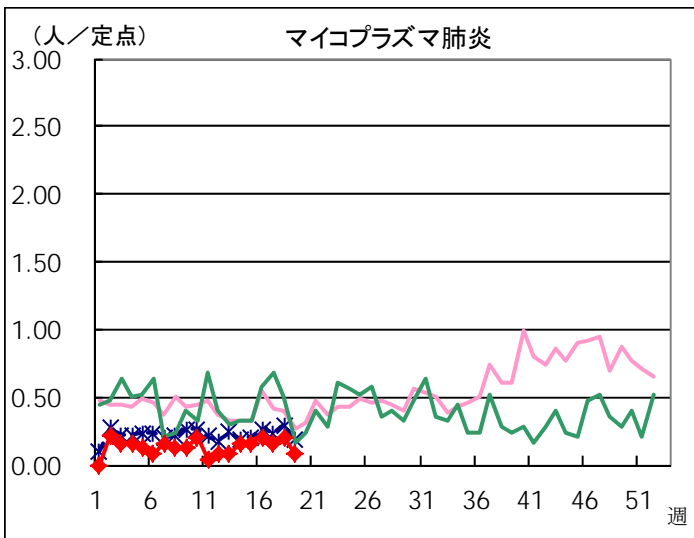
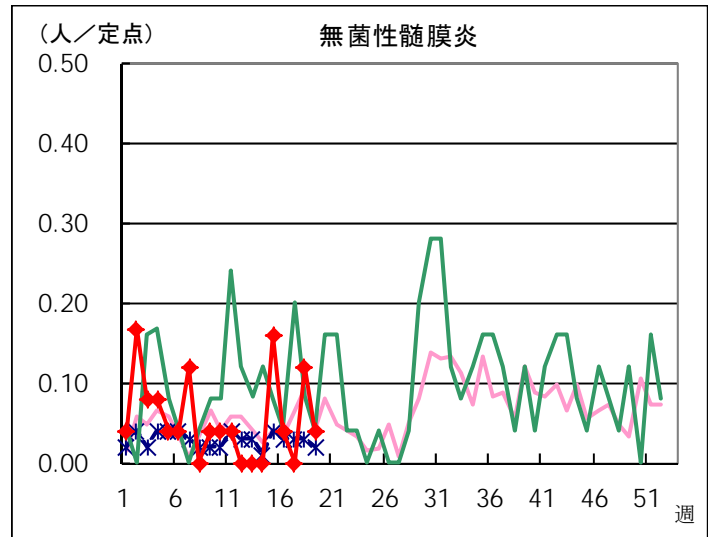
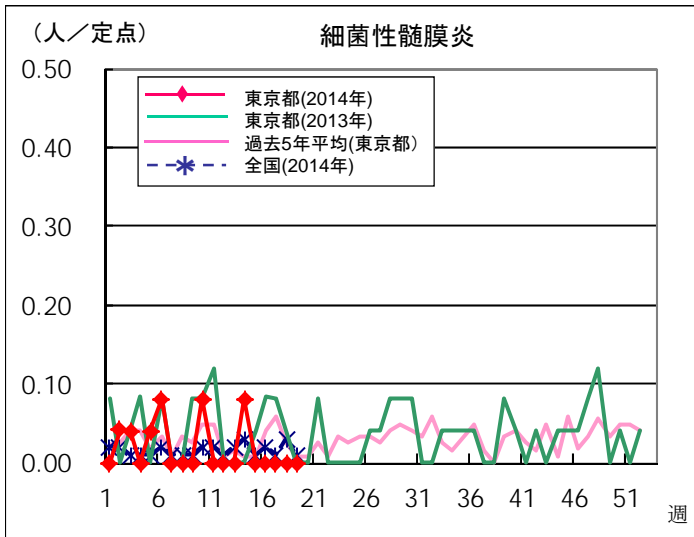
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



月報告 定点把握対象疾患 報告数 2014年4月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	93	1.72	158	2.93	54	55
		女	65	1.20				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	52	0.96	84	1.56		
		女	32	0.59				
	尖圭コンジローマ	男	48	0.89	70	1.30		
		女	22	0.41				
	淋菌感染症	男	75	1.39	84	1.56		
		女	9	0.17				
	膣トリコモナス症 *1	男			17	0.31		
		女	17	0.31				
梅毒様疾患	男	8	0.15	13	0.24			
	女	5	0.09					
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	37	1.48	74	2.96	25	25
		女	37	1.48				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	5	0.20	10	0.40		
		女	5	0.20				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男	1	0.04	1	0.04		
		女						
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2	男							
	女							
2014/4/10								

\*1 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

\*2 2011年2月1日より新たに指定された。



月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2014年4月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳				1			3	1		
1～4歳							5	2		
5～9歳							1			
10～14歳							1			
15～19歳	3			5			2			
20～24歳	15		3	13						
25～29歳	21	2	4	12						
30～34歳	18	4	7	14		2				
35～39歳	17	8	10	10		2				
40～44歳	5	11	9	10		2	1	1		
45～49歳	6	13	7	4			2			
50～54歳	2	4		3			2			
55～59歳	2	3	5	2		1			1	
60～64歳	1	1	2				3	1		
65～69歳	3	2	1	1		1	1			
70歳～		4					16			
合計	93	52	48	75		8	37	5	1	
先月数	105	68	55	61	1	5	49	11	1	
増減数	-12	-16	-7	14	-1	3	-12	-6		

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							12			
1～4歳							1	3		
5～9歳										
10～14歳	1									
15～19歳	8	1	2	2	3					
20～24歳	22	8	9	3	2	2				
25～29歳	15	11	4	1	4					
30～34歳	13	3	2	2	3		1			
35～39歳	2	2	1	1		3				
40～44歳	2	2	3				2			
45～49歳	1	1	1		1					
50～54歳		1			2		1			
55～59歳		2					1			
60～64歳	1	1					1			
65～69歳							4			
70歳～					2		14	2		
合計	65	32	22	9	17	5	37	5		
先月数	70	41	25	12	3		35	2	1	
増減数	-5	-9	-3	-3	14	5	2	3	-1	

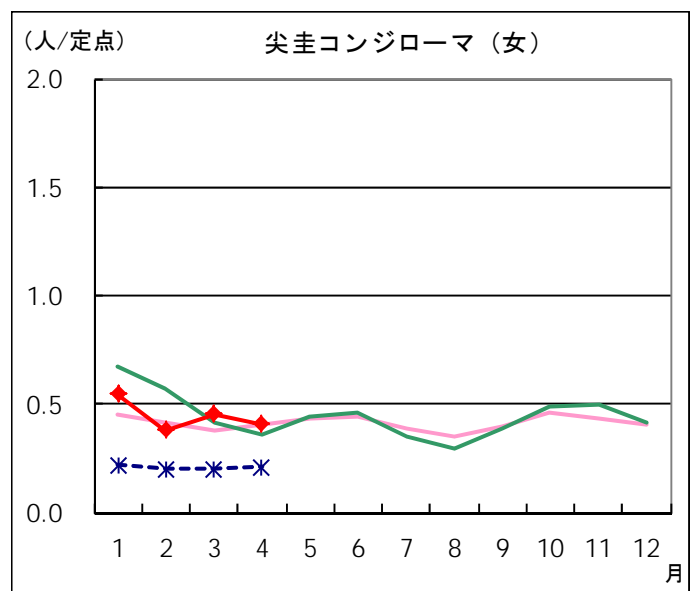
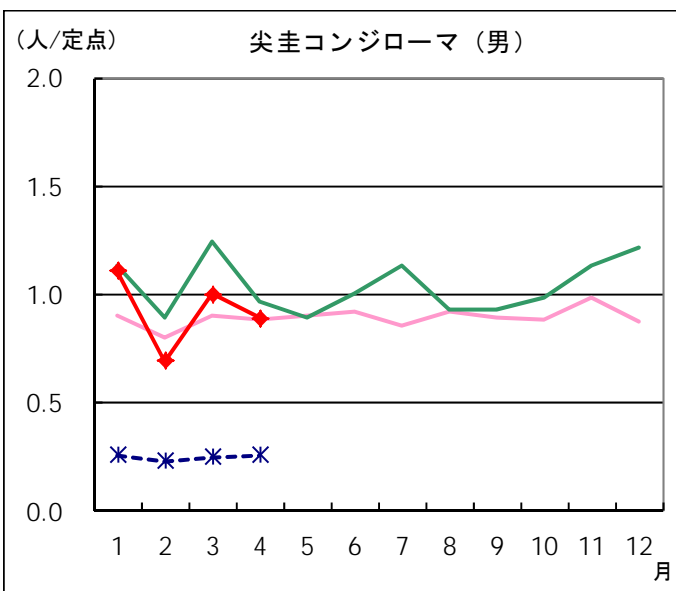
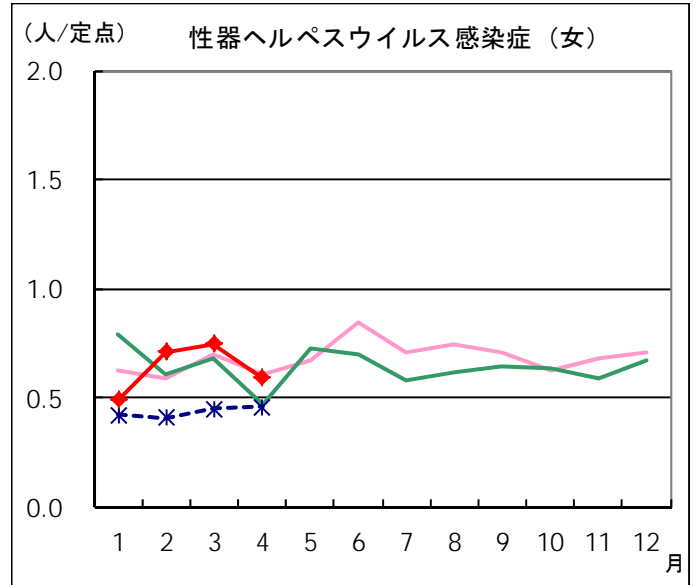
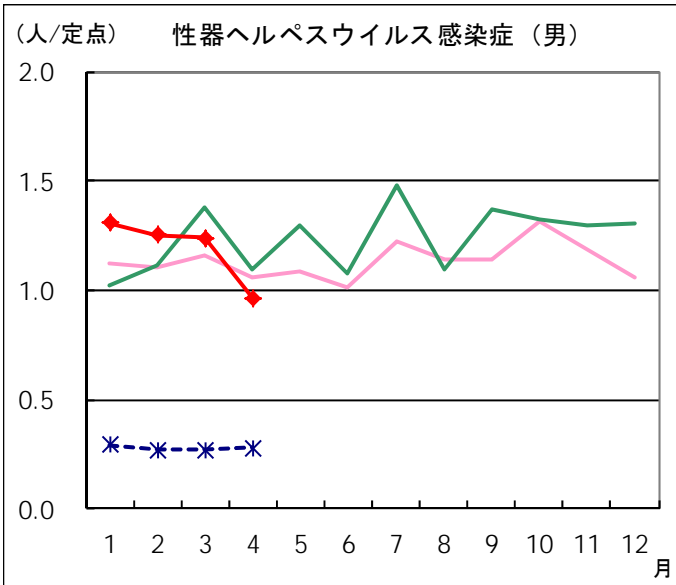
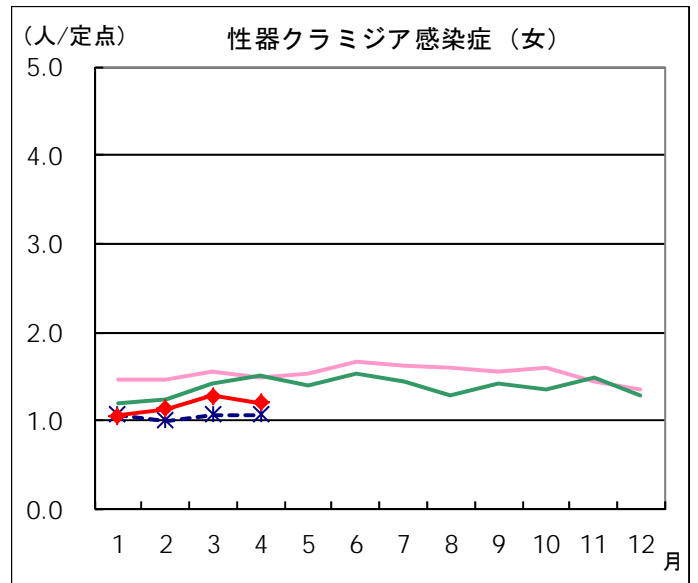
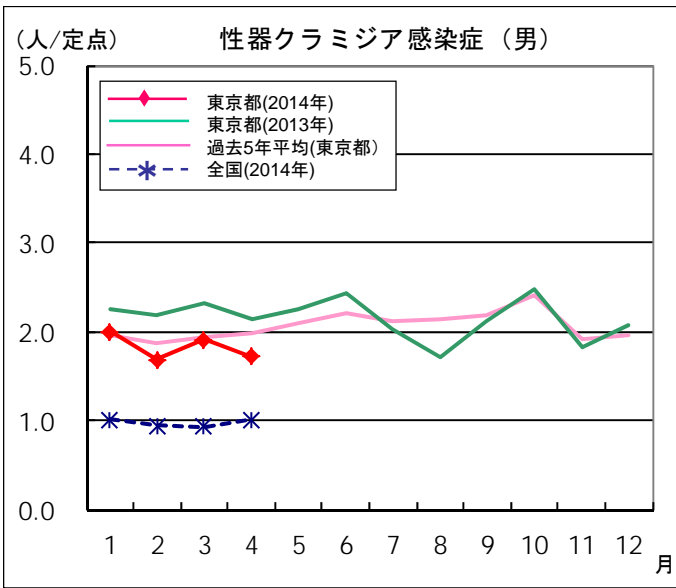
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数 【保健所別】 2014年4月

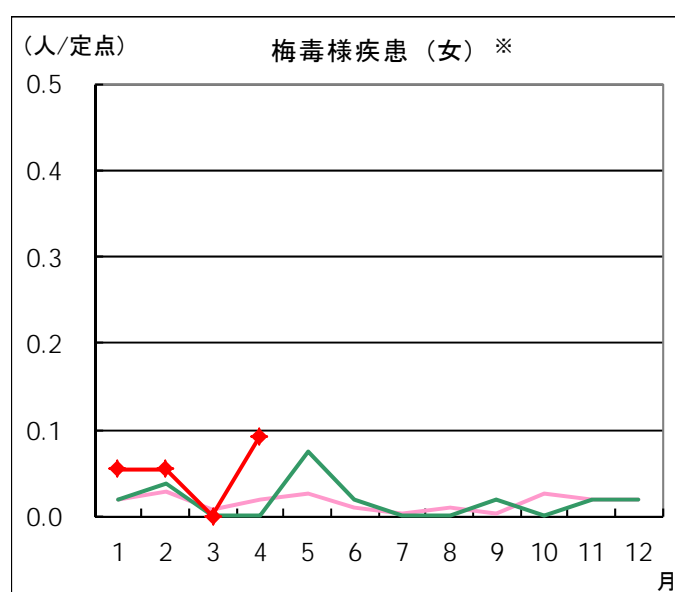
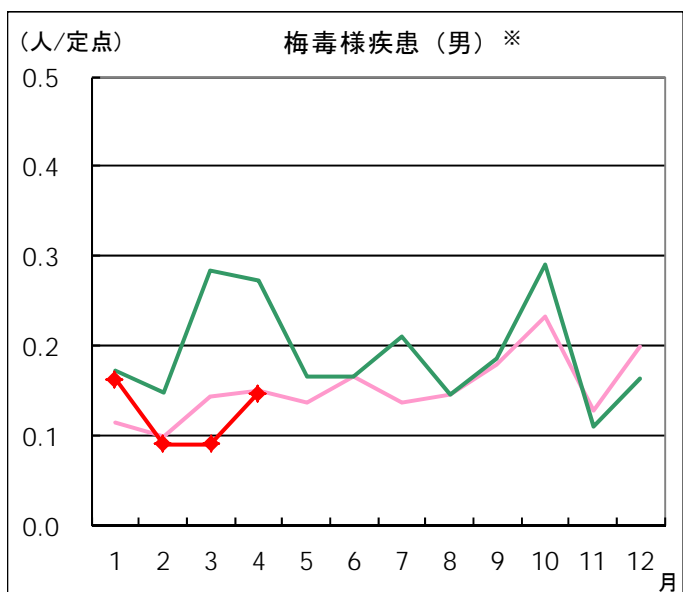
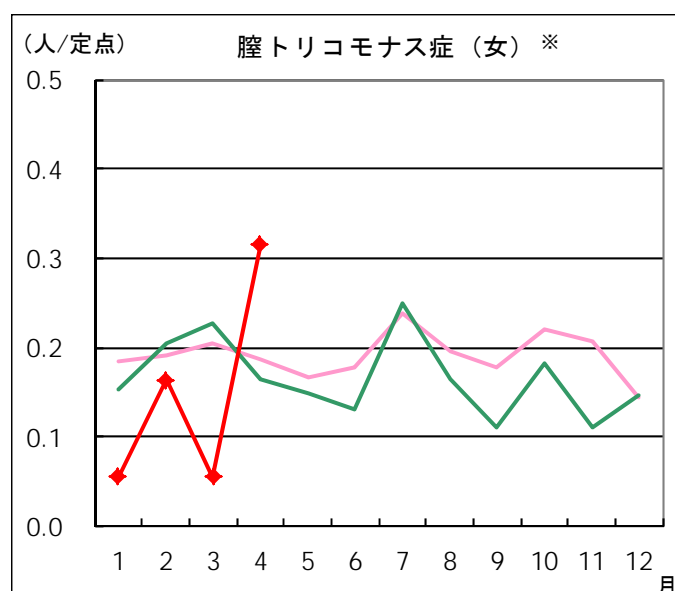
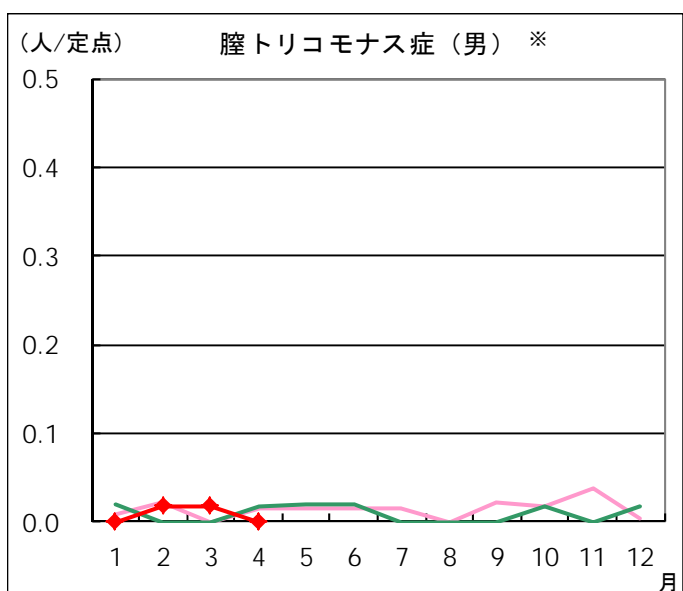
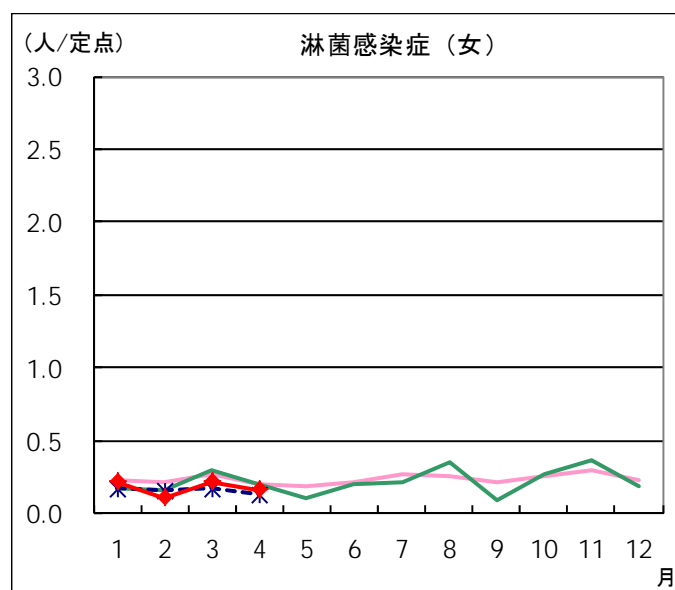
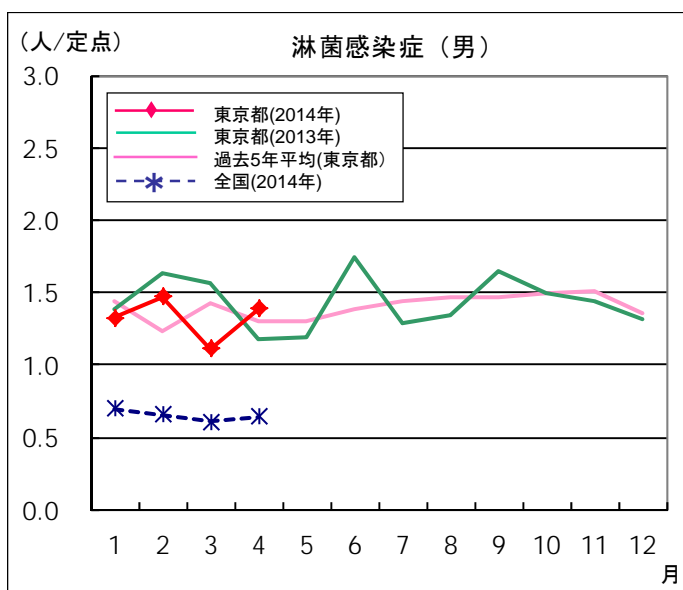
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	14	1	5	8		1	29
中央区	3	7	4		2			13
みなと	2	13	29	10	9		1	62
新宿区	7	20	7	20	18		5	70
文京	1	3		2	6			11
台東	2							
墨田区	2	3	1		2			6
江東区	2	9	2	4	13		1	29
品川区	1	2	2	1	2			7
大田区	2	1			2			3
渋谷区	4	4	2		1			7
中野区	2	1						1
杉並	2	1						1
池袋	3	9	4	4	7			24
北区	1			1				1
荒川区	1							
板橋区	2	3			2			5
足立	2				2			2
江戸川	2	3		1	1			5
八王子市	4							
町田市	1							
多摩立川	2							
多摩府中	3							
多摩小平	1							
合 計	54	93	52	48	75		8	276
定点当たり		1.72	0.96	0.89	1.39		0.15	5.11

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	2						2
中央区	3							
みなと	2	4	4	7			3	18
新宿区	7	6	6	4	2			18
文京	1							
台東	2	1			1	1		3
墨田区	2							
江東区	2		1					1
品川区	1							
大田区	2	5						5
渋谷区	4	7	7	2				16
中野区	2	1		1		2		4
杉並	2	3		1	2			6
池袋	3	7	7	1	1		1	17
北区	1							
荒川区	1	3	1	1		2		7
板橋区	2	5				1		6
足立	2			1		1		2
江戸川	2	3	2	1		6		12
八王子市	4	5	2	1	1	3	1	13
町田市	1	3	1					4
多摩立川	2	10	1	1	2	1		15
多摩府中	3			1				1
多摩小平	1							
合 計	54	65	32	22	9	17	5	150
定点当たり		1.20	0.59	0.41	0.17	0.31	0.09	2.78

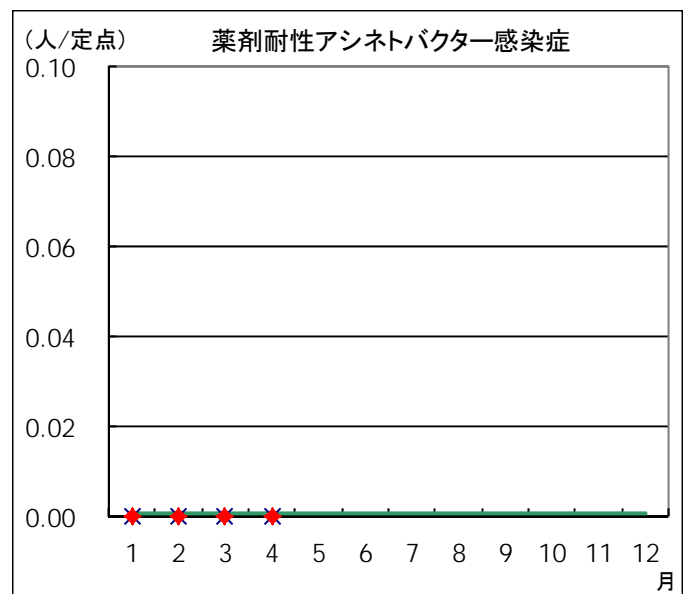
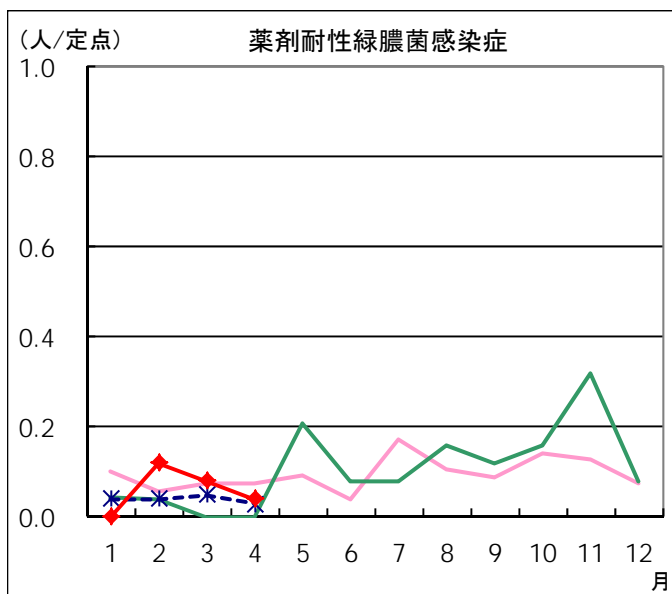
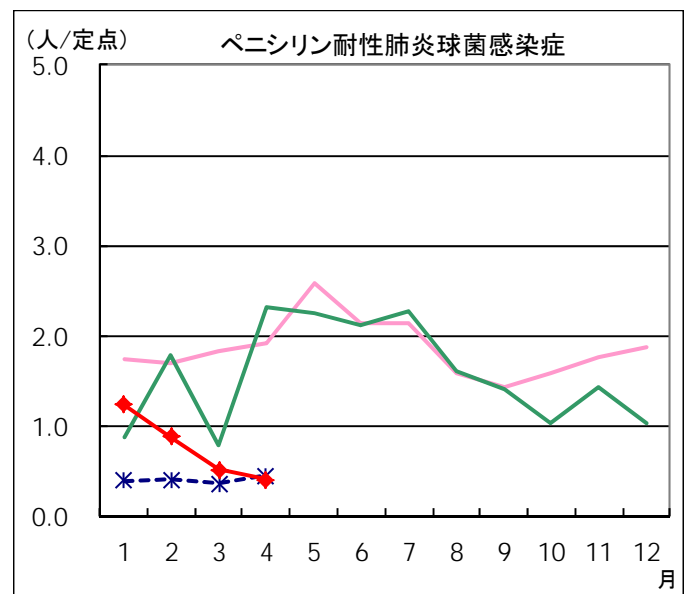
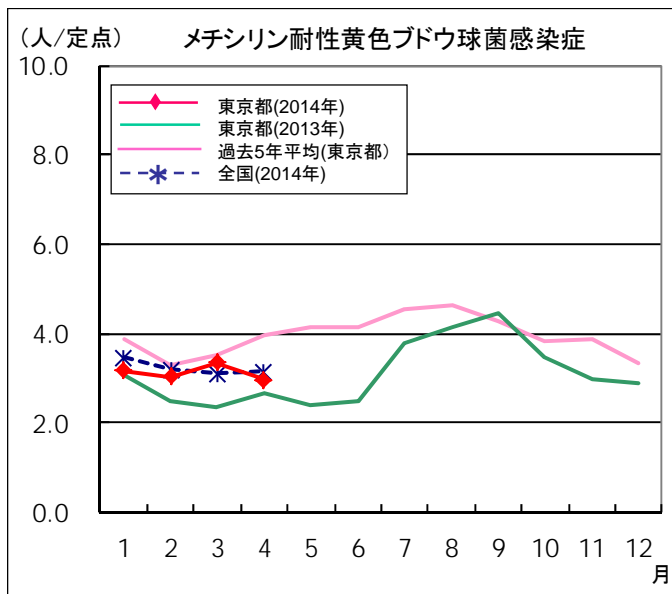
# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2014年4月現在

## ◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



## 月報告 病原体検出情報

受付日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体
4/23	尖圭コンジローマ	21	女	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	ヒトパピローマウイルス6型
4/23	淋菌性尿道炎	22	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/11	尿道炎	24	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/16	尿道炎	24	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	クラミジア・トラコマチス
4/9	尿道炎	25	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/23	淋菌性尿道炎	25	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/7	単純ヘルペス疑い	26	女	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	単純ヘルペスウイルス2型
4/28	外陰部ヘルペス疑い	27	女	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	単純ヘルペスウイルス1型
4/21	単純ヘルペス	28	女	皮膚病巣(水疱内容物)	単純ヘルペスウイルス1型
4/30	尿道炎	28	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/16	尿道炎	31	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/2	陰茎コンジローマ	33	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	ヒトパピローマウイルス6型
4/9	陰茎コンジローマ	35	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	ヒトパピローマウイルス6型
4/9	淋菌性尿道炎	35	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/28	HPV感染疑い	36	女	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	ヒトパピローマウイルス18型
4/9	淋菌性尿道炎	36	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/9	陰茎ヘルペス疑い	38	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	単純ヘルペスウイルス2型
4/2	尿道炎	38	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/2	淋菌性尿道炎	39	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/16	淋菌性尿道炎	39	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/4	コンジローマ	40	男	コンジローマ患部生検	ヒトパピローマウイルス6型
4/9	淋菌性尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/9	淋菌性尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/2	陰茎コンジローマ	42	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	ヒトパピローマウイルス11型 ヒトパピローマウイルス54型
4/16	陰茎コンジローマ疑い	42	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	ヒトパピローマウイルス6型
4/16	陰茎ヘルペス疑い	43	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	単純ヘルペスウイルス1型
4/30	尿道炎	44	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/2	尿道炎	45	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/25	尿道炎	46	男	尿	淋菌
4/23	淋菌性尿道炎	58	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	淋菌
4/4	尿道炎	60	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/11	コンジローマ疑い	61	男	コンジローマ部位擦過物	ヒトパピローマウイルス90型
4/4	尿道炎	64	男	尿	クラミジア・トラコマチス 淋菌
4/30	尿道炎	64	男	尿	クラミジア・トラコマチス
4/2	陰茎ヘルペス	65	男	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	単純ヘルペスウイルス2型
4/18	コンジローマ	69	記載なし	コンジローマ患部生検	ヒトパピローマウイルス11型

## <感染症豆知識>

### 類鼻疽

土壌、水などに分布する環境細菌である類鼻疽菌の感染により、局所皮膚病変をはじめ、呼吸器病変、発熱、リンパ節炎（鼻疽様結節）など、様々な臨床症状が引き起こされる。主として齧歯類の感染症だが、動物から人、人から人へもうつる。流行地域でケガをした際の傷から菌が侵入したり、経口、経気道感染もみられる。予防のためのワクチンはない。治療にはセフトジジム、カルバペネム系などの抗菌薬の投与が行われる。国内発生例はないが、感染の危険のある地域としてオーストラリア北部、東南アジア、南アジア、アフリカ、中南米等がある。感染症法では全数把握対象疾患（四類）であり、全国では2010年に5件、2011年に3件が報告されている。都内では、2003年にタイから帰国後、2010年に再燃した事例が報告されている。

（文責 東京都福祉保健局 渡瀬博俊）